

【7月1日全校集会 校長の話（全校放送）】

R2. 7. 1（水）8:15～

通常の学校生活がスタートして1ヶ月が過ぎました。新しいクラス、学年にもだいぶ慣れたのではないのでしょうか。先日、県教育委員会の方が本校を訪問されました。皆さんのチャイムスタートや真剣に授業に取り組んでいる様子、廊下で出会った時のさわやかな挨拶にとっても感動し「内灘中学校はとても素敵な学校ですね」という言葉を残して帰られました。とてもうれしく感じました。

もう一つ、町民の方からで、「中学生の挨拶がとてもさわやかでうれしかった」「荷物を持っていて困っているお年寄りに優しく声をかけ、信号を渡り終えるまで見守ってくれた」といったお話を聞きました。本当に素晴らしい行いだと思います。これからも地域の方に積極的に挨拶したり、困っている人を見つけたら助けてあげられる内中生であってほしいと思います。

さて、今日は4つのことについて簡単にお話しをします。

1つ目は「環境を整える」ということです。「環境が人をつくる」という言葉があります。整えられた環境の中では物事に集中でき能力を伸ばすことができる。という意味です。では、その環境は誰が作るのでしょうか。皆さん自身です。一人一人が下駄箱、ロッカー机の中はもちろん、教室の中をしっかりと整え、学習に集中できる環境をつくりましょう。授業中に校内を回っていると、きちんと整頓された空き教室が増えたと思います。

2つ目は授業のことです。県教育委員会の方から、真剣に取り組んでいてよい。と褒めていただきましたので、さらにグレードアップして、積極的な挙手・発言をすることと、しっかりと話を聞き反応することを頑張りましょう。みんなで意見を出し合いながらいい授業を作っていきましょう。家庭学習については西田先生からお話があります。

3つ目は、皆さんが所属している集団についてです。よい集団にいれば一人一人の個性はより一層輝きます。そして、育ちます。ですから内灘中学校では、いじめのない安心して居心地の良い集団であること。互いに励ましあい競争しあって切磋琢磨できる集団であること。物事に積極的に挑戦する集団であることを目指していますと先月にお話ししました。しかし、思いやりやお互いの理解が足りずにトラブルに発展しているケースがよくあります。改めて自分の行動を振り返り、よりよい集団をつくる一員として自覚ある行動を心掛けてください。

4つ目は、部活動についてです。これについては、2階に掲示してあるメッセージを読み上げたいと思います。

3年生へ

「全中や県体、全日コンが中止となった今、なぜ部活動をやる必要があるんだろうか。」そんな思いの人もいると思う。交流試合や定演はあるがその先はない。でもあえて言う。「最後まで頑張っていてほしい。」「どんな状況でも、前を向いて頑張るカッコイイ先輩でいてほしい。」なぜこんなことを言うかって？それは、今までみんなが頑張ってきた姿を、私たちは誰よりも知っているから・・・（先生たちも悔しい）。結果は大事かもしれない。でも一生懸命頑張ることはもっと大事だと思う。最後まで君たちらしくやり切っていてほしい。

教職員一同

感謝の気持ちを持って最後まで頑張ってください。みんなが応援しています。

先月も話した通り、変えることのできない過去にこだわるより、自分たちでこれから作ることができる未来をしっかりと見つめ歩みを進めていきましょう。

皆さんのがんばりに期待します。